速 報 11月号 NO.457

編集・発行　一般社団法人広島県臨床検査技師会
事務所 FAX　082-502-6031
発行日　令和 6（2024）年 10 月 30 日

Hiroshima Association of Medical Technologists

一般社団法人広島県臨床検査技師会

ホームページ　http://www.hiroringi.or.jp/

【お知らせ】『レッドリボンキャンペーン』ボランティア募集 …… 1
【案内】第 42 回広島県医学検査学会　〈第 4 報〉 …… 2
【報告】2024 年度広島地区レクリエーション …… 3
【報告】第 23 回東部地区学会 …… 5
【開催のお知らせ】第 26 回東広島健康福祉まつり …… 6
【お知らせ】福山医学祭 …… 7
【お知らせ】2024 年度　第 3 回生涯教育講座 …… 7
研修会一覧 …… 8

【お知らせ】『レッドリボンキャンペーン』ボランティア募集

世界エイズデーキャンペーン

12 月 1 日は世界エイズデーです。広島県臨床検査技師会では、広く県民にエイズに対する知識の普及啓発を行うとともに、HIV 感染予防とエイズ検査の受検を促進、さらにエイズ患者や HIV 感染者に対する差別や偏見を解消する目的で、世界エイズデーレッドリボンキャンペーンを広島市で行います。近年増加傾向にある梅毒の検査も同時に行います。

キャンペーンは広島県や広島市などの行政と協力し、若者を中心としたエイズ予防啓発品（パンフレットやコンドーム）の配布、近くの施設でＨＩＶと梅毒の検査・相談をする予定です。

お手伝いをしていただける方は、広臨技ホームページのカレンダーでお申し込み下さい。

記

- ◆ 開催日時 ： 令和 6 年 12 月 7 日(土)　13:00～17:30
- ◆ 集合場所 ： アリスガーデン　(広島市中区新天地 8)
- ◆ 集合時間 ： 12：15 集合
- ◆ 活動内容 ： HIV・梅毒 簡易検査、採血、啓発品配布など
- ◆ 募集人員 ： 15 名程度
- ◆ 締め切り ： 令和 6 年 11 月 15 日（金）17：00　(但し、定員になり次第締め切ります)
- ◆ 申込み先 ： 広臨技ホームページ（カレンダー）から応募してください。
- ◆ 問合せ先 ： JR 広島病院　川西なみ紀　082-262-1171

【案内】第 42 回広島県医学検査学会　<第 4 報>

一般演題の募集は終了しました。多数の登録、誠にありがとうございました。

【テーマ】『つなぐ～大切な人を守るため～』
【開催日】 令和 7 年 1 月 26 日（日）
【会場】　東広島芸術文化ホール くらら 大ホール
〒739-0015 広島県東広島市西条栄町 7-19
【開催形式】　現地開催
【学会内容】　企画進行中
【一般演題】　13 題（登録順）

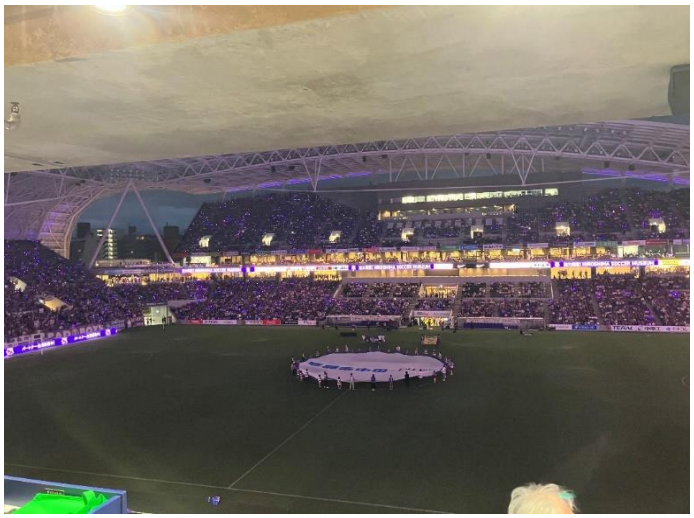
	演者氏名	演題名	所属施設	発表部門
1	岩広 和恵	当院における病理診断レポートの既読チェックの運用報告	呉医療センター	総合管理部門
2	米澤 穂佳	ヘパリン中和剤入り高速凝固採血管により前回値不一致となった HBc 抗体の原因解析	広島市立広島市民病院	生物化学分析部門
3	金井 勝太	「ROMA 指数」導入に伴う、CA125 と HE4 の基礎的研究	県立広島病院	生物化学分析部門
4	木嶋 亮太	大腸洗浄液中の組織片から赤痢アメーバを認めた 2 症例	広島市立広島市民病院	臨床一般部門
5	柳田 野乃佳	血小板衛星現象を認めた EDTA 依存性偽性血小板減少症の 2 症例	広島市立北部医療センター安佐市民病院	臨床血液部門
6	野﨑 晶太	妊娠後期に抗てんかん発作薬を増量したにもかかわらず重積状態に至ったてんかん合併妊娠の一例	広島大学病院	生理検査部門
7	亀山 美泉	キャピラリーイムノタイピングの使用経験	広島赤十字・原爆病院	生物化学分析部門
8	松井 愛良	僧帽弁輪石灰化に合併した感染性心内膜炎の 1 例-心臓超音波所見を中心に-	中国中央病院	生理検査部門
9	入江 明日花	凝固波形解析の波形がアドバイスサービスにつながった一症例	広島大学病院	臨床血液部門
10	森脇 天友	当院における***Actinotignum schaalii***の検出状況	JA 広島総合病院	臨床微生物部門
11	安井 歩実	甲状腺機能異常を呈した irAE（immune-related Adverse Events）の一例	広島大学病院	生物化学分析部門
12	荒木 裕美	寄生虫検査を目的で提出された緑色便から好酸球を認めたことにより、好酸球性胃腸炎の診断に至った一例	広島赤十字・原爆病院	臨床一般部門
13	田中 友梨	心雑音を契機に発見された無症候性バルサルバ洞瘤破裂の一症例	東広島医療センター	生理検査部門

【報告】2024 年度広島地区レクリエーション

2024 年 9 月 22 日に広島地区レクリエーションとして、サンフレッチェ広島のサッカー観戦が行われました。

昨年のレクリエーションでは、エディオンスタジアムの最終試合を観戦しましたが、今年は新しくできたエディオンピースウイング広島で対横浜 F・マリノス戦の観戦でした。ピースウイング広島は、日本初のまちなかスタジアムとしてスタジアム周辺には広場や公園・出店が並んでいました。出店に多くの人たちが並ぶなか、すぐ隣にある大きな芝生の広場では、広々とした空間で子供たちがサッカーをしており、都市部の遊び場という雰囲気を感じました。エディオンスタジアムでは陸上トラックがあったことで選手との距離を遠く感じていましたが、ピースウイング広島はサッカー場のため選手をとても近くで感じることができ、どこの席でも臨場感のある雰囲気で観ることができるなと思いました。

今回観戦したパーティテラス席はソファーや立ち飲み机も完備されており、ゆったりと楽しむこともできる素晴らしい空間でした。また、新しいスタジアムということもあり、照明と音響の演出によって選手だけではなく来場者も盛り上がる工夫が多く見られました。試合が始まる前には広島で一番早いハロウィンイベントとして、照明を暗くしたのちサポーターが持っている紫色のペンライトを振る演出がありました。自然界で遭遇することのできない紫色の光の数々は、ハロウィンに似合う不気味さもありながらも、とても綺麗でした。



今年も昨年同様、得点と勝敗を当てるゲームが開催され、もれなく皆様がサンフレッチェの勝利を予想しており、サンフレッチェに対する熱い気持ちを感じました。しかし、広報部長の矢野さんは引き分け、私はサンフレッチェの負けを予想しており、皆様の士気を下げないように記入した紙をこっそり隠していました。試合開始前に、米田会長から乾杯の挨拶をいただき、お酒も交えながら会員の皆様と交流を深めました。試合展開は誰も予想することのできないシュートの応酬で、次々とサンフレッチェが得点を重ねていきました。ロースコアの試合になると予想していた方が大半ですが、予想とは関係なく得点シーンでは毎回ハイタッチをしながら喜び合いました。最終結果は 6-2 でサンフレッチェの大勝利となりました。もちろん、6-2 を誰も予想することができなかったため、一番近い予想者をしっかり忖度した

うえで景品が贈呈されました。引き分けと負けを予想した逆張り二人の紙は、誰にもバレることなくそっと処分させていただきました。

広島県民にとって、サンフレッチェよりもカープの方が地域に根付いている印象がありましたが、最終的にスタジアムには 25814 人の来場者が訪れており、街中は紫色の服を着ている人ばかりでした。新しいスタジアムはサッカーを観戦するだけではなく、周囲の施設の豊富さや観戦時の演出も楽しめることからとても良いレクリエーションの場であると感じました。

しかし、来年はカープの席をとれるように尽力するとか・・・おっと、これは広島地区理事内々の話だったかもしれません。しかし、こういった交流の場はとても大事だと思いましたので、次回もぜひ楽しみにしたいと思っております。今回の席を確保いただいた梶川様と写真を提供いただいた宮地様にこの場をお借りして感謝申し上げます。

（広報部　村田竜也）

【報告】第 23 回東部地区学会

令和 6 年 9 月 28 日（土)、福山市医師会館にて第 23 回東部地区学会が開催されました。今回は、一般演題 6 題と教育講演「医療安全へのシステム活用」という内容で進行しました。

一般演題は、輸血細胞治療部門、生物化学分析部門、臨床一般部門、臨床微生物部門、病理細胞部門、臨床血液部門が各 1 題ずつの発表でした。本学会は若手技師の登竜門ともされており、若手技師の方々が多く発表されていました。各施設における取り組みや経験した症例など、とても分かりやすく、興味深い内容ばかりでした。会場からも活発に質疑応答や意見交換が行われ、会場全体が活気ある雰囲気で溢れていました。

教育講演では、アボットジャパン合同会社の島田元貴先生をお招きし「医療安全と Dx に向けたシステムでの貢献 ～診断支援システム DSS 概要と新機能の活用～」と題し、講演をしていただきました。20 世紀は「人が間違えたせいで医療事故が起きた、ミスを起こす人間に問題がある」と医療事故は個々の医療従事者のミスであると考えられていました。しかし 1999 年にアメリカで「To err is human, 人は誰でも間違える」という報告書が発表されたことをきっかけに「医療事故はあってはならないもの」から「医療事故は起こりうるもの」とし、発生してもエラーが起こらない、損害をなくすシステムづくりが求められるようになりました。現在は、ヒューマンエラーは結果でありエラーの原因となったシステムの内在する問題を対策し、安全なシステムの構築を目指すなどの医療安全への取り組みが行われており、Dx（デジタルトランスフォーメーション）の重要性が増しているというお話でした。また、検査結果をより有効に活用するための診断システム製品の紹介もしていただきました。普段あまり聞くことのできない貴重なお話を聞かせていただき、大変興味深い内容でした。Dx が進むと業務をより安全に短時間で行うことができ、スタッフの負担軽減やヒューマンエラーの軽減、より良いサービスの提供につながると感じました。またデジタル化により臨床検査技師の業務内容や役割も今後変化する可能性があるため、柔軟に対応しデジタル化によるその後の新たな価値創出が重要であると感じました。

学会終了後は懇親会会場へ移動し、懇親会がスタートしました。懇親会ではたくさんの参加者の方々と交流を深めることができ、あっという間に楽しい時間が過ぎていきました。

今回の東部地区学会の参加人数は 77 人でした。活発な質疑応答や他施設の方々との交流を通して改めて自分の仕事について見つめ直す良い機会になりました。

参加された会員、賛助会員の皆様や講師の先生方、ご協力ありがとうございました。また、東部地区理事をはじめ運営に携わってくださった地区委員や学術部門員の皆様、お疲れ様でした。

（広報部　喜多村）

【開催のお知らせ】第 26 回東広島健康福祉まつり

【日時】2024 年 11 月 3 日（日） 10：00～15：30
【会場】東広島市運動公園　体育館内
【内容】公益活動（肺機能検査）
【問い合わせ先】小松　忠司
社会医療法人千秋会　井野口病院　臨床検査科
【主催】東広島市社会福祉協議会

【お知らせ】福山医学祭

【日時】2024 年 11 月 10 日(日)　午前 9 時～午後 4 時(予定)
【会場】福山市医師会館
　　広島県福山市三吉町南 2 丁目 11 番 25 号
【内容】一般演題
　　シンポジウム
【生涯教育点数】専門　20 点
【申し込み】当日会場にて受付
　　（日臨技会員証をご持参ください。）

【お知らせ】2024 年度　第 3 回生涯教育講座

【日時】
LIVE 配信　　：2024 年 11 月 25 日（月）　18：30～19：30
オンデマンド配信　：2024 年 12 月　2 日（月）　17：00～21：00＊
＊20：00 までに視聴を開始してください。
11/30(土)に、参加登録者（12/2 視聴完了者も含む）全員へ、
①オンデマンド視聴用 URL、②パスコード、③レポート提出用 URL をメールでお知らせする予定です。
キャリアメールで参加登録をされた方は、生涯教育委員会からのメールが届くよう受信設定をお願いします。
生涯教育委員会メールアドレス：　syougai@hiroringi.or.jp
【会場】 Web 配信（Zoom）
【内容】 そのお話は誰のため？～人に伝える力～
　　山口県立下松高等学校　藤井孝美先生
【生涯教育点数】基礎　20 点
WEB 研修会において、会員番号の入力ミス等で生涯教育点数が付与できない場合、自己責任となりますのでご注意ください。
【申込み方法】https://us06web.zoom.us/webinar/register/WN_Ooemrt5WTmKrm8OSo6Pmcg
【申込み〆切】2024 年 11 月 25 日(月)　18：30
【レポート提出期限】2024 年 12 月 9 日(月)
【問い合わせ先】生涯教育委員会　syougai@hiroringi.or.jp
【主催】一般社団法人広島県臨床検査技師会

研修会一覧

● 第 2 回呉地区細胞診研修会
【日時】2024 年 11 月 13 日（水） 18:00～21:00
【会場】呉共済病院　病理診断科
【内容】・各症例標本の鏡検
・唾液腺穿刺吸引細胞診の 1 例
・気管支擦過細胞診の 1 例
・体腔液スライドカンファレンス
・再鏡検、意見交換会
【リンク先】https://hiroringi.or.jp/events/呉地区細胞研修会

● 第 6 回 東部地区臨床生理部門研修会
【日時】2024 年 11 月 27 日（水） 19：00～20：00
【会場】Web 研修会（Web 配信元：中国中央病院）
【内容】・甲状腺エコー　～検査と病変鑑別のポイント～
【リンク先】https://hiroringi.or.jp/events/event/【web 開催】第 6 回東部地区臨床生理部門研修会/

● 第 1 回生理検査部門研修会～肺機能を学ぼう
【日時】2024 年 11 月 30 日（土） 14:00～16:00
【会場】Web 研修会（Zoom 使用）
【内容】・呼吸機能検査の基礎
SVC・FVC はもちろん、FRC・DLCO 等まで詳しく解説していただきます。
【リンク先】https://hiroringi.or.jp/events/event/生理検査部門%e3%80%80 肺機能を学ぼう！（第 1 回生理検査/

● 第 2 回生物化学分析部門研修会 ~災害対策とドライケミストリー~
【日時】2024 年 12 月 5 日 19 時 00 分～20 時 00 分
【会場】WEB 研修会
【内容】「激甚災害に備える！災害拠点病院検査部の取り組み」
新田　誠　先生　　福岡県済生会二日市病院
【生涯教育点数】専門 20 点
WEB 研修会において、会員番号の入力ミス等で生涯教育点数が付与できない場合、自己責任となりますのでご注意ください。
【申込み方法】事前申し込み
https://us06web.zoom.us/webinar/register/WN_XvCH1cA3TWevOQmEiN9UjA
【申込み〆切】2024 年 12 月 5 日
【レポート提出期限】2024 年 12 月 12 日
【問い合わせ先】坪内　哲　広島赤十字・原爆病院　h023ed@gmail.com

● 第 3 回東部地区微生物研修会
【日時】2024 年 12 月 7 日（土） 15:00～17:00
【会場】福山市民病院 1F 講堂（ホールコア）
【内容】・血液培養自動分析装置 バクテアラート VIRTUO ®のご紹介　―血液培養検査の新たなステージへ―
・検査室から観た感染症診療・感染対策
【リンク先】https://hiroringi.or.jp/events/event/第 3 回東部地区臨床微生物部門研修会-4/

● 血液鏡検実習～末梢血編～
【日時】2024 年 12 月 7 日（土） 14：00～17：00
【会場】広島大学霞キャンパス 医学部保健学科 2F 形態系実習室
【内容】・末梢血を鏡検する前に知っておきたい事
・血液鏡検実習(4 症例)
・症例解説(4 症例)
【リンク先】https://hiroringi.or.jp/events/event/臨床血液部門%e3%80%80%e3%80%80%e3%80%80 血液鏡検実習～末梢血編～/

● 第 3 回北部地区研修会
【日時】令和 6 年 12 月 7 日 14：30～17：00
【会場】市立三次中央病院 健診センター2 階 講堂
【内容】・心不全診療におけるバイオマーカーの特性
・X 線血管撮影検査の基礎
【生涯教育点数】専門 20 点
【申込み方法】現地にて受付
【問い合わせ先】 庄原赤十字病院 検査技術課 辻 隆弘 0824-72-3111

● 第 2 回病理細胞部門研修会～病理検査室の ISO15189 について学ぼう～
【日時】2024 年 12 月 8 日（日） 10：00～12:30（受付 9：30～）
【会場】広島大学 （霞キャンパス 凌雲棟 R404）
【内容】・免疫染色に求められる精度管理の重要性について（HER2 検査を中心に）
・病理検査室における ISO 15189 の取り組みについて
・病理検査室の ISO 15189 ～安全管理を中心に
【リンク先】https://hiroringi.or.jp/events/病理細胞研修会

● 第 2 回東部地区臨床一般部門研修会
【日時】2024 年 12 月 14 日（土） 14：00～16：00
【会場】Web 開催
【内容】各施設の手順をお伝えします。
14:00～14:20 尾道市立市民病院
14:20～14:40 福山臨床検査センター
14:40～15:00 福山市民病院
15:00～15:20 中国中央病院
15:20～15:40 三原医師会病院
【リンク先】https://hiroringi.or.jp/events/event/【web 開催】第 2 回東部地区臨床一般部門研修会/

● 第 1 回東部地区臨床血液部門研修会
【日時】2024 年 12 月 19 日（木） 18:30～20:00
【会場】Web 開催
【内容】DIC の診断基準の基礎について
【リンク先】https://hiroringi.or.jp/events/event/【web 研修会】第 1 回東部地区臨床血液部門研修会/

● 第 2 回臨床微生物部門研修会
【日時】2024 年 12 月 21 日（土） 14：30～17：00（受付 14:00～）
【会場】広島大学 霞キャンパス 凌雲棟 R304 室
※新棟での開催です。これまでの開催場所とは異なりますのでご注意ください。
【内容】・「ポストコロナにおける感染症遺伝子検査～GENECUBE を例に～」
・「オプチャメンバーに聞いてみた！ポストコロナに関するアンケート報告」
・「臨床に貢献できる微生物検査 ～検査室からのアプローチ～」
【リンク先】https://hiroringi.or.jp/events/event/第 2 回臨床微生物部門研修会/

広報部連絡・専用 E-Mail　＜　koho@hiroringi.or.jp＞
次号速報の原稿〆切は　11 月 15 日です